事業所名：グループホーム音寿園

作成日：　平成　22年　11月　10日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27 28	認知症緩和ケアの実施について、利用者ごとにバラつきがある。	認知度の度合いに関わらず、日常緩和ケアが実施できるようにする。	リハビリ計画表を作成し実施された緩和ケアに印し、実施の少ない利用者やケアの内容が本人に理解されたものであるか、また合ったものであるか、効果はあるのか等問題点を浮かび上らせる。再度アセスメントし、合った緩和ケアを進めていく。	６　か月
2	35	突発的災害が起こった時、ご家族へ緊急ダイヤル利用のサービスの準備がない。	万が一の災害時、安否を知らせたり、緊急避難場所を知らせることができるようにする。	スタッフの中からチームを作りマニュアルを作成し、スタッフ間、利用者のご家族さんへ配り、日頃から訓練を行っていく。	６　か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。